

# 平成31年度(令和元年度)周防大島高校「学校運営協議会」 第2回会議(概要)

1 日 時 令和元年11月21日(木) 15:20~16:50

2 場 所 安下庄校舎会議室

## 3 概 要

○校長挨拶

○新特別委員紹介 生徒会会長・生徒会副会長(2年次)・生徒会会計(1年次)

○第1回会議の振り返り

### 議事1 本年度前期取組について

#### ■事務局説明

生徒代表特別委員による報告

- ・「アロハ・フラ島高の取組」
- ・「ボート部の活動」
- ・「地域創生科福祉コースの学習」

資料に基づき事務局から説明

- ・本年度の3年生・福祉専攻科2年生の進路決定(内定)状況の報告 等

#### ■委員質問

- Q 進路が決定した生徒と未決定の生徒の指導の現状について
- Q 「アロハ・フラ島高」の取組に対する校外の反応について

### 議事2 学校評価における学校関係者評価について

#### ■事務局説明

資料に基づき事務局から説明

- ・保護者回答において「分からない」という回答が増加傾向であることを懸念
- ・保護者の学校に対する関心を高めるための工夫について

### 議事3 主体的な学習を促し、確かな学力を育成する学校づくりについて

#### ■事務局説明

学習指導の重点目標に「生徒一人ひとりの主体的な学習を促し、確かな学力を育むための授業改善」を掲げ、生徒の理解力・思考力・表現力・技術力等を育成する授業場面を多く設定するよう努めている。現在授業公開週間中であり、本日は授業参観をしていただき、様子を御覧いただいたので、更なる授業改善等について意見交換をお願いしたい。

## ■委員意見

- ・本日、5・6限の授業を参観したが、生徒の主体的な学びの姿を見る機会が少なかつたことが残念。教員の発言と生徒の発言、どちらが多いか。
- ・教師は「生徒にどのような力をつけるのか」を定めたうえで授業を行い、「子どものつぶやき」を拾いながら深い学びにつなげていく授業を行ってほしい。
- ・表の読み取りから記述につなげる力なども定着させられると良い。
- ・島ならではの資源を上手に活用して様々なチャレンジを展開している。
- ・高校生の学びは中学校の学びの延長であるので、中学校の指導をさらに充実させる必要を感じた。
- ・実際に授業を参観して、生徒の学力の個人差による指導の難しさを実感した。

## ■委員質問

Q 生徒代表特別委員に質問。授業を受ける側として本校の授業はどうか。

## ■その他委員意見

- ・引き続き教職員の働き方改革、勤務時間短縮に向けた取組をお願いしたい。
- ・久賀公民館の「ふれあい文化祭」に、アロハ・フラ島高と吹奏楽部が参加したことは、本校を地元の方々に認知してもらうのに大変効果的であった。今後も公民館を情報提供の場として活用してほしい。
- ・学校運営協議会の委員は、学校のために協力する努力を惜しまないので、いろいろな場面で相談してほしい。



生徒代表特別委員（生徒会役員）が、本校での学びを紹介するプレゼンを行いました。